

[成果情報名] ハイブリッドライグラス「テトリライトⅡ」（晩生）の品種特性

[要 約] ハイブリッドライグラス「テトリライトⅡ」は、雪腐病、越冬性、早春草勢、収量性に優れている。

[部 署] 山形県農業総合研究センター畜産試験場・草地環境部

[連絡先] TEL 0233-23-8817

[成果区分] 普

[キーワード] 牧草、ハイブリッドライグラス、イタリアンライグラス、採草

---

#### [背景・ねらい]

牧草の新品種・系統について、本県の気象条件下における栽培適応性等の調査を行うことにより、推奨すべき優良な品種を選定する。

ハイブリッドライグラスは、単年生のイタリアンライグラスと多年性のペレニアルライグラスの交雑種であり両方の特性を持つ。ハイブリッドライグラス「テトリライトⅡ」（晩生）について、秋まで長期に利用できる現行優良品種イタリアンライグラス「エース」を標準品種として比較した。

#### [成果の内容・特徴]

ハイブリッドライグラス「テトリライトⅡ」の生育特性は次のとおりである。

1. 「エース」と比較して雪腐病、越冬性、早春草勢、秋の草勢に優れ、出穂期は2日程度早い(表1)。
2. 生草収量、乾物収量とも多く、年間乾物収量は「エース」に比べ20%以上多い(表2)。

#### [成果の活用面・留意点]

1. 長期利用できるイタリアンライグラス品種の生育特性と類似する。
2. 調査年の積雪期間は、平成24年130日、25年137日、26年122日である。
3. 利用1年目に年内4回刈りは可能だが、利用2年目は、越冬後株の再生がほとんど期待できないので、収穫は利用1年目に留める。
4. 種子流通価格は、イタリアンライグラスとほぼ同等である。
5. 栽培法は、山形県飼料作物栽培指針（イタリアンライグラス、平成23年3月刊行）に準ずる。

試験における栽培概要

播 種 平成23年9月9日、平成24年9月12日、平成25年9月18日 400g/a・散ば

基肥量 N:P<sub>2</sub>O<sub>5</sub>:K<sub>2</sub>Oで早春各0.6kg/a

追肥量 N:P<sub>2</sub>O<sub>5</sub>:K<sub>2</sub>Oで早春0.8kg/a、一番草後、二番草後、三番草後それぞれ各0.4kg/a

[具体的なデータ]

表1 生育調査

調査項目 評価単位	早春の草勢		越冬性		出穂期	雪腐病		越夏性		秋の草勢	
	1~9	1~9	1~9	1~9	月日	1~9	1~9	1~9	1~9		
品種	調査日		調査日		月日	調査日		調査日		調査日	
テトライトII	5月9日	5.0	4月26日	5.0	5月26日	4月27日	4.3	8月30日	2.0	10月26日	2.5
	5月10日	5.5	4月30日	5.3	5月29日	4月30日	3.8	9月3日	2.0	10月31日	2.3
	5月9日	5.3	4月16日	5.0	5月27日	4月16日	4.0	8月27日	2.3	10月28日	2.5
	3カ年平均	5.3	3カ年平均	5.1	5月27日	3カ年平均	4.0	3カ年平均	2.1	3カ年平均	2.4
エース	5月9日	4.3	4月26日	4.3	5月28日	4月27日	4.8	8月30日	2.0	10月26日	1.5
	5月10日	4.3	4月30日	4.0	5月31日	4月30日	4.5	9月3日	2.0	10月31日	1.8
	5月9日	6.0	4月16日	5.0	5月29日	4月16日	4.0	8月27日	2.8	10月28日	2.0
	3カ年平均	4.8	3カ年平均	4.4	5月29日	3カ年平均	4.4	3カ年平均	2.3	3カ年平均	1.8

(1)極不良を1、極良を9とする評点法

(2)雪腐病は、無または極微を1、甚を9とする評点法

表2 収量性

品種	草丈 (cm)				品種	生草収量 (kg/a)								
	一番草	二番草	三番草	四番草		一番草	二番草	三番草	四番草	合計				
テトライトII	68.4	82.9	42.9	50.7	テトライトII	157.0	225.6	92.1	76.0	a	550.3			
	72.9	63.7	b	55.5		42.9	b	202.4	a	137.5	72.4	68.6	a	480.9
	87.0	83.2	75.0	54.5		240.8	192.5	139.1	104.0	676.4				
	76.1	76.6	57.8	49.4		200.1	185.2	101.2	82.9	569.3				
エース	68.9	84.3	43.1	48.4	エース	119.4	196.1	87.7	42.0	b	445.0			
	76.0	72.4	a	55.3		45.3	a	168.2	b	134.1	72.1	32.7	b	407.1
	89.2	86.2	67.7	62.8		165.8	196.4	85.9	99.8	547.9				
	78.0	81.0	55.4	52.2		151.1	175.5	81.9	58.2	466.7				

※年度ごとにab間に有意差(p<0.05)

品種	乾物率 (%)				品種	乾物収量 (kg/a)						
	一番草	二番草	三番草	四番草		一番草	二番草	三番草	四番草	合計		
テトライトII	11.8	17.9	28.3	18.0	テトライトII	18.4	40.4	26.0	13.5	a	98.3	
	12.4	18.6	24.0	20.5		25.0	a	25.7	17.3	14.0	a	82.0
	11.7	21.9	26.7	20.4		28.3	42.1	37.0	a	21.2	128.6	
	12.0	19.5	26.3	19.6		23.9	36.1	26.8	16.2	103.0		
エース	12.3	18.1	26.6	17.7	エース	14.6	35.5	23.2	7.3	b	80.6	
	12.8	18.1	21.7	20.3		21.5	b	24.2	15.6	6.6	b	67.9
	12.2	19.3	27.6	18.6		20.3	37.8	23.5	b	18.6	100.2	
	12.4	18.5	25.3	18.9		18.8	32.5	20.8	10.8	82.9		

※年度ごとにab間に有意差(p<0.05)

[その他]

研究課題名：飼料作物優良品種選定調査

予算区分：県単

研究期間：平成26年度（平成26～28年度）

研究担当者：阿部巖、齋野弘

発表論文等：なし